

# くすりの豆知識

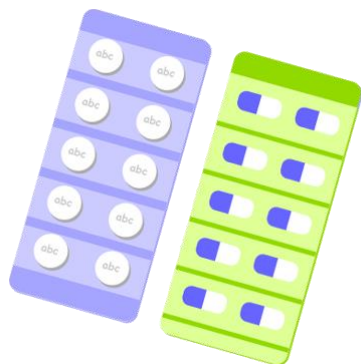
—もっと知りたい! おくすりのこと!—

## No.1 薬はどのようにして効くのでしょうか

薬は、使い方によって、内服薬、外用薬、注射薬の三種類に分けられます。

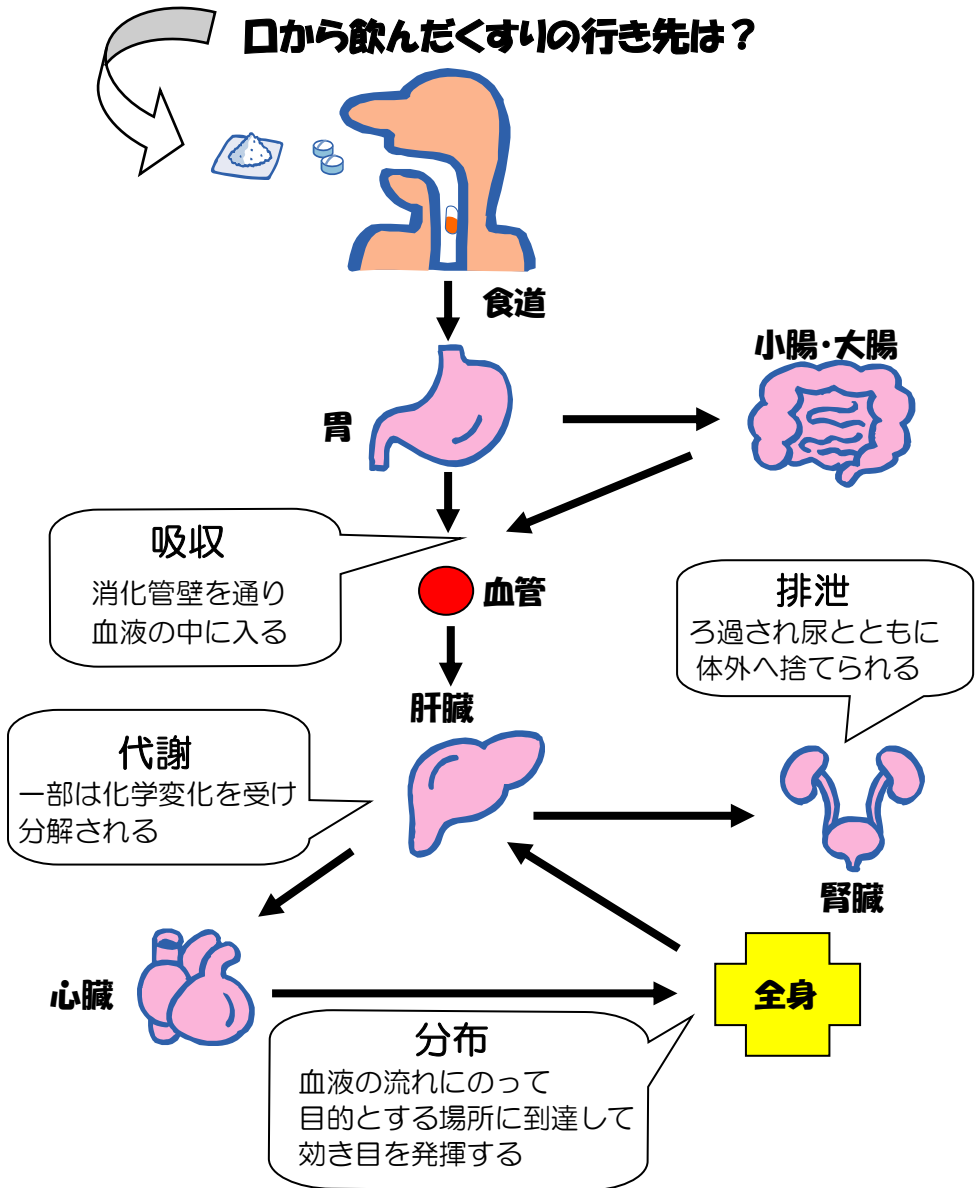
口から飲む内服薬の場合、薬は食道を通り、胃や小腸で溶けて消化管壁から血液中に入り（**吸収**）、血液の流れによって肝臓を通り心臓を経て全身に運ばれ（**分布**）、特定の器官や組織に作用して効き目を発揮します。全身をめぐる薬は、主に肝臓で分解され無毒化されて（**代謝**）、効き目を失い、その多くは腎臓から尿とともに体の外へ捨てられます（**排泄**）。

ぬり薬や吸入剤のような外用薬では、皮膚や粘膜を通して吸収され、全身をめぐる血液の流れに入ります。また、注射薬では、直接あるいは皮膚の下の組織を通して血液の流れに入り効き目を発揮します。その後、内服薬の場合と同じように代謝の後に排泄されます。



薬の成分、剤形、使い方などによって、あるいは薬を使う個人の体質や状態によっても、**吸収・分布・代謝・排泄**の速さや強さは異なります。薬の**吸収・分布**が速ければ、効き目は早くなり、薬の**代謝・排泄**が遅ければ、効き目は長続きするようになります。このため薬が誰にでも同じように効くとは限らないのです。

# 口から飲んだくすりの行き先は？



2010/8/1